

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスばたばた朝霧校		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 20日		～ 令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 14日		～ 令和7年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 7日(金曜日)		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別スペースが確保できていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・集中が難しい児童や落ち着く環境が必要な児童がいる際に、いつでも利用できるよう、整理整頓を行い、綺麗にしている。 ・個別スペースを利用する際は、必ず職員がつき、児童だけにならないように気を付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に個別スペースの利用方法を改めて話し、有効に活用できるように努める。 ・個別スペースのドア付近に「使用中/空いています」という札を設置し、視覚的にも分かりやすくする。
2	職員数が多いこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との比率が2を割らないよう人員確保を行っている。 ・上記の人数だけではなく、利用児童の様子や特性も鑑み、職員の数も調整している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識や資格を保有している職員を増員し、活動の幅をより広げていきたい。
3	課外活動が充実している。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が活動内容や行先に飽きないよう、職員一人一人が案を出し、遊び要素や学習要素を取り入れた課外活動になるよう意識しながら決めている。 ・予約が必要な工場見学などは早い時期から決定し、計画的にすすめている。 ・子ども達用のアンケートBOXを用意し、子ども達の希望を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達用のアンケートBOXを継続する。 ・今後は保護者の方にもアンケートを取れるよう検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の目の前が道路なので、車通りがあること。	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅街で、すぐ近くに大きな道路やスーパー、保育施設などがあるので、帰り送迎の時間帯には車や自転車、歩行者が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時など、子ども達の出入りの時には職員配置を工夫し、必ず職員の誘導の元、出入りを行っている。 ・送迎車が道路に出る時には、事故のないよう必ず別の職員が誘導するようにしている。
2	メインスペースが同法人他事業所に比べ、少し狭いこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・元々の広さの為、大きな要因はない。 ・利用児童数が増えてきた為、荷物ロッカーを増やした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容や状況、その日に利用する子どもの年齢層などに応じて、区分け調整をしている。 ・折り畳みの机を使用しており、出し入れを自由にできるようにしている。 ・室内で行うことが難しい運動は、活動時間が十分に取れる日に、地域の体育館を予約し、広々と身体を動かせる機会を作っている。
3			